

■2020 年度 第 10 回 大阪府立大学 教育研究審議会 議事録

1. 日 時：2021 年 1 月 19 日（火） 10 時 40 分～12 時 00 分

2. 場 所：zoom によるオンライン会議

（会議冒頭、相互の意思疎通が可能であることを確認）

3. 出席者：

辰巳砂学長（議長）、

前川委員、山崎委員、サファ委員、仁科委員

高橋副学長、西田副学長、秋田副学長、松井副学長、山手副学長、吉田副学長

辻理事、田頭理事

森本工学研究科長、川口生命環境科学研究科長、入江理学系研究科長、水鳥経済学研究科長、牧岡

人間社会システム科学研究科長、田中看護学研究科長、奥田総合リハビリテーション学研究科長・

地域保健学域長、大塚現代システム科学域長、綿野工学域長、三宅生命環境科学域長

石井学長顧問、沼倉学術情報センター図書館長、藤井特命副学長、柳府立大学事務局長、小野大学
管理部長、大久保大学運営部長

[審議事項]

1. 2021 年度府大花まつりについて

「府大花まつり 2021」開催要領（案）について、オンライン番組の配信及び特設サイトの公開という企画形態にて実施する旨、資料に基づき説明があった。企画の詳細については、府大花まつり企画運営委員会にて今後検討することとなった。

審議の結果、原案どおり承認された。

2. 内部質保証に係る体制整備について

2020 年度改善計画である、内部質保証に関する基準（認証評価基準 領域 2）に関する対応方針として、全学的な内部質保証を推進するための体制整備、各教育課程に係る内部質保証を推進するための体制整備並びに各種データの収集、分析及び活用を行うことについて、資料に基づき説明があった。

審議の結果、原案どおり承認された。

3. 2021 年度に向けたリーディングプログラムの変更に伴う大学院学則の改正について

2013 年に文科省博士課程教育リーディングプログラムに「システム発想型物質科学リーダー養成学位プログラム」として採択され、プログラムの補助期間終了後も継続しているリーディングプログラムについて、これまでの実績と成果を広く学内に水平展開し、さらに大学院教育の質向上を目指していくために、2021 年度よりプログラムの変更を実施したい旨説明があった。変更に伴い大阪府立大学大学院学則及び大阪府立大学大学院リーディングプログラムコース規程を改正する旨、説明があった。

審議の結果、原案どおり承認された。

[報告事項]

1. 教室へのアクリル板設置等による感染防止策について

次年度の感染防止対策について、アクリル板の設置や希望者への使い捨てゴム手袋の支給等、資料に基づき報告があった。

2. TA-S 導入および 2021 年度に向けた TA 研修の実施について

TA-S 導入および 2021 年度に向けた TA 研修の実施について、資料に基づき報告があった。

3. 海外の大学等との学術交流協定の締結・更新について（パンヤピワット経営大学）

タイのパンヤピワット経営大学と新規に学術交流協定を締結する旨、資料に基づき報告があった。

4. 創発的研究支援センターの支援について

研究者が研究に専念できる環境を確保しつつ本学として長期支援する体制を構築するため、研究推進機構 21 世紀科学研究センターに「創発的研究支援センター」を設置した旨、資料に基づき報告があった。

5. C 5 棟 U ホール天井改修等工事の落札者決定等について（報告）

C 5 棟 U ホール天井改修等工事の落札者決定及び工事のスケジュールについて、資料に基づき報告があった。

6. 「環境報告書（2020 年度版）」（案）について

本学の 2020 年度版環境報告書について、資料に基づき説明があった。

7. 第 2 回リハビリテーション学セミナー「新しい認知リハビリテーション学を目指して」の開催について

2021 年 3 月 8 日に開催される第 2 回リハビリテーション学セミナー「新しい認知リハビリテーション学を目指して」について、資料に基づき説明があった。

8. 教員活動点検・評価にかかる個人活動評価書の提出状況（2021/1/18 時点）について

2021 年 1 月 18 日時点の教員活動点検・評価にかかる個人活動評価書の提出状況について、資料に基づき報告があった。

[報告事項（資料のみ）]

1. 大阪市大 教育研究審議会（12/21）報告

2. 2020 年 データで見る大阪府立大学について

上記について、資料によって報告が行われた。